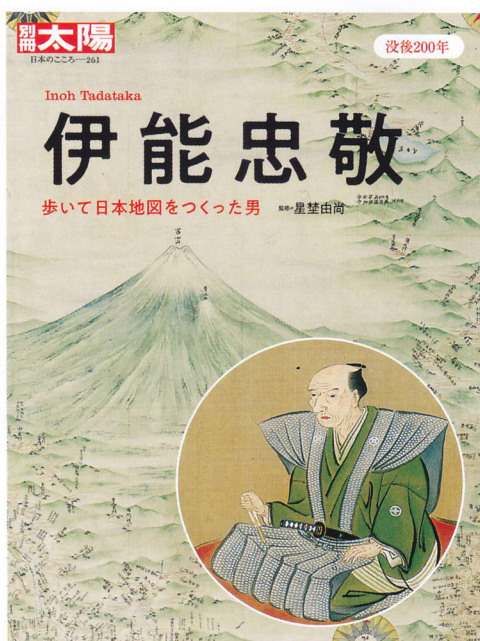


I n o h T a d a t a k a



ご注文は  
お近くの  
書店まで

- A4変型判／160頁
- 定価：本体2,400円（税別）
- 2018年4月26日発売

別冊太陽



没後200年

# 伊能忠敬

歩いて日本地図をつくった男

監修＝星埜由尚

江戸時代に日本全国を測量して  
わが国最初の実測日本地図をつくった伊能忠敬。  
伊能図の手書きによる綿密な線と美しい彩色の世界を  
臨場感あふれる大判のビジュアルで展開し、  
その見どころをポイントをおさえた解説と  
親しみやすいイラスト、図の補足説明などで詳細に紹介する。  
また伊能忠敬の足掛け十七年におよぶ全国測量の軌跡を  
第一次から第十次測量までたどり、忠敬の日記や  
書簡などの資料もあわせて旅程を追体験する魅力が味わえる。  
これまでにない伊能忠敬の人と業績を知るに最適の一冊。



目次より

巻頭言 伊能忠敬に感じる「明るさ」 安藤忠雄(建築家)

## 伊能図の世界

伊能図とは／伊能図の特色／伊能図の位置付け

鈴木純子(元国立国会図書館司書)

測量成果を地図に仕立てる 星埜由尚

エッセイ 伊能図で地名と旧道を探る 今尾恵介(地図研究家)

## 測量の記

測量の軌跡／第1次～第10次測量解説／測量方法 星埜由尚

測量余話 河崎倫代(伊能忠敬研究会会員)

## 忠敬の歩み

伊能忠敬の生涯 星埜由尚

忠敬書簡抄／江戸日記抄 前田幸子(伊能忠敬研究会会員)

エッセイ 祖母と「地図見」と 伊能 洋(洋画家)

巻末資料

伊能忠敬および伊能図関連年譜

伊能図を所蔵する主な施設～作成時期順～

施設紹介 伊能忠敬記念館

表：伊能忠敬画＝川口澄子  
伊能小図《日本沿海分間図 官撰 東国 完》  
(国立国会図書館蔵)より。  
裏：上から測量器具〈中象限儀〉〈垂揺球儀〉〈測食定分儀〉、いずれも伊能忠敬記念館蔵、国宝指定。  
伊能大図 第64号 横手・湯沢(アメリカ議会図書館蔵)より。

星埜由尚(ほしの・よしひさ)

元国土地理院長。1946年東京生まれ。東京大学理学部(地理学)卒業後、同大学理学系研究科博士課程満期退学。国土地理院長退官後、日本地図センター専務理事、地図協会理事長等を歴任。伊能忠敬研究会特別顧問。専門は、地理学、地図学。著書に『伊能忠敬 日本をはじめて測った愚直の人』(2010年/山川出版社)ほか。

別冊太陽 **伊能忠敬** 歩いて日本地図をつくった男

ISBN 978-4-582-92261-5 定価：本体 2,400 円(税別)

おなまえ

おでんわ

お申込み書店名

部

おところ 〒